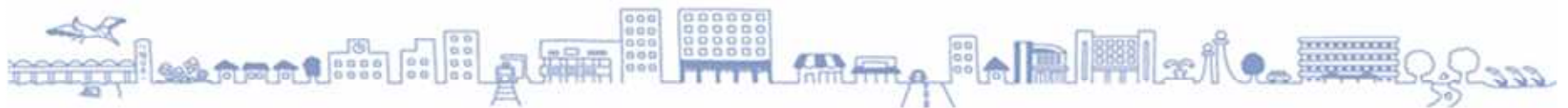


令和5年9月議会 定例記者会見

鴻巣市

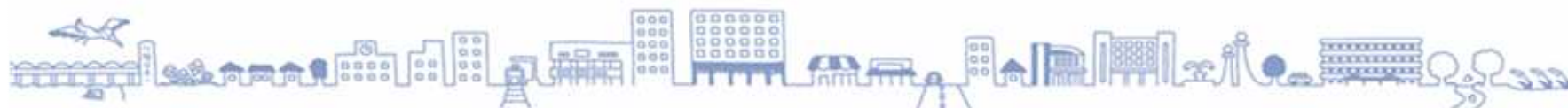


令和5年8月23日(水) 10:30~



9 月市議会会期日程（予定）

月・日 曜日	時刻	摘 要
8月22日(火)		・告示 一般質問受付開始(午前9時)
8月29日(火)		・代表者会議(午前9時15分) ・全員協議会 ・開会(午前11時) ・議案、請願の上程、説明
9月1日(金)	午前9時	・行政委員に対する質問 ・議案に対する質疑、討論、採決 ・議案、請願に対する質疑、委員会付託
9月5日(火)・9月6日(水)		・文教福祉常任委員会 ・まちづくり常任委員会
9月7日(木)・9月8日(金)		・政策総務常任委員会 ・市民環境常任委員会
9月12日(火)・9月13日(水) 9月15日(金)・9月19日(火)	午前9時	・一般質問
9月21日(木)		・委員長報告、質疑、討論、採決 ・閉会



9月鴻巣市議会定例会議案一覧

議案番号	件名
第67号	鴻巣市教育委員会委員の任命について
第68号	北本地区衛生組合の規約の変更及び財産処分について
第69・70号	財産の取得について
第71号	市道の路線の廃止について
第72号	市道の路線の認定について
第73号	鴻巣市災害派遣手当等の支給に関する条例の一部を改正する条例
第74号	令和5年度鴻巣市一般会計補正予算(第6号)
第75号	令和5年度鴻巣市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)
第76号	令和5年度鴻巣市介護保健特別会計補正予算(第1号)
第77~83号	令和4年度鴻巣市(一般会計・各特別会計)決算認定
第84・85号	令和4年度鴻巣市(水道事業会計・下水道事業会計)利益の処分及び決算認定



議案第69号財産の取得について

コミュニティバス「フラワー号」に2台目のEVバスを導入します

概要

本年5月に「SDGs未来都市」に選定された本市では、ゼロカーボンシティの実現に向けて、昨年度に引き続きEVバスを導入します。埼玉県内のコミュニティバスにおいて、2台目のEVバスの導入は、本市が初めてとなります。



導入車両	BYDジャパンJ6
定員	36名
航続距離	210km(冷房起動時)
環境配慮	ディーゼルエンジンのバス車両1台が排出する年間約45トンの二酸化炭素を削減見込
運行開始予定	令和6年3月1日



一般会計補正予算（第6号）

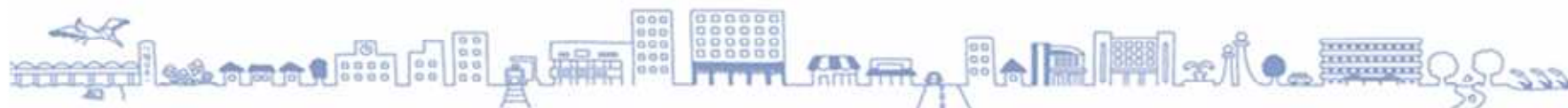
補正額 **補正前:41,065,418千円**
補正後:41,622,339千円 **556,921千円増額**

歳入

地方特例交付金、普通交付税、前年度繰越金の確定による追加
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の追加
臨時財政対策債を減額、公有財産管理事業債、障害者支援施設改修事業債等の追加
財政調整基金の繰入をとりやめとするもの

歳出

基本的には緊急的な修繕、補助金等による対応、当初予算までの試算の中で要求
できなかった事業費を補正にて計上
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の「電力・ガス・食料品等価格高騰
重点支援地方交付金」対象事業 6件
小学校施設改修事業、部活動推進事業



事業費総額

約6,779万円
※下記①～③の合計

食料品価格等の物価高騰は、市民生活及び事業者の経済活動に大きな影響を与えています。このような状況に対応するため、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金における「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援地方交付金」及び「新型コロナウイルス感染症対策基金」等の活用を視野に、生活者や事業者へ次のとおり支援策を実施します。

※①～③の事業は、9月定例会で審議いただくものであり、内容は変更になる場合があります。

① エネルギー・食料品価格等高騰に対する事業者支援

障害福祉サービス事業所、介護サービス事業所、放課後児童クラブ、保育施設等に対し、エネルギー・食料品価格等高騰対策支援金を給付

◎障害福祉サービス事業所等への支援【約641万円】

対象：令和5年6月1日現在稼働している市内障害福祉サービス事業所等
給付額：大型入所施設・グループホーム 定員1人あたり 8,000円
通所系事業所 1事業所あたり 138,000円
訪問系事業所・相談系事業所 1事業所あたり 42,000円

◎介護サービス事業所等への支援【約4,295万円】

対象：令和5年6月1日現在稼働している市内介護サービス事業所等
給付額：入所施設（グループホームを除く）定員1人あたり 20,000円
入所施設（グループホーム） 定員1人あたり 15,000円
短期入所施設 1床あたり 15,000円
通所系事業所 1事業所あたり 70,000円
訪問系事業所 1事業所あたり 40,000円
居宅介護事業所及び上記以外の事業所 1事業所あたり 20,000円



◎放課後児童クラブへの支援【約101万円】

対象：民間施設及び指定管理者により運営を行う放課後児童クラブ
給付額：都市ガス使用施設 定員1人あたり 120円
LPガス使用施設 定員1人あたり 40円
日用品 定員1人あたり 600円



◎保育所等への支援【約594万円】

対象：保育所、認定こども園、地域型保育施設、認可外保育施設、幼稚園
給付額：高圧電力使用施設 定員1人あたり 2,500円
都市ガス使用施設 定員1人あたり 470円
LPガス使用施設 定員1人あたり 140円
食材料費 定員1人あたり 2,000円
日用品 定員1人あたり 1,100円
※幼稚園は日用品の補助のみ対象



② エネルギー価格等高騰に対する事業者支援

◎公共交通事業者への支援【約946万円】



コロナ禍において利用者が減少し、社会情勢の変化によりコロナ前への回復が見込めない中、エネルギー価格高騰の影響を受け、さらに厳しい状況となっている市内交通事業者へ支援を行う。

支給額：路線バス事業者（3社）1事業者50万円+1方面あたり50万円
5 タクシー事業者（5社）1事業者50万円+1台あたり3万円

③ 消費下支え等を通じた生活者・事業者支援

◎自転車乗車用ヘルメット購入補助【約202万円】

全ての自転車利用者のヘルメット着用が努力義務化されたことを受け、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者に対し、ヘルメット着用促進のため、購入費用の一部を補助

対象：市内在住の方（安全基準マーク付3,000円以上の新品）
補助額：2,000円（市内販売協力店で2,000円引きで購入）
申請：令和5年11月1日～



自転車乗車用ヘルメット購入補助

概要

道路交通法の一部改正により、本年4月1日からすべての自転車利用者に対してヘルメットの着用が努力義務化されましたが、法施行以後においても着用率が低いことから、交通事故の被害を軽減し、命を守るヘルメットの着用を促進するため、すべての市民を対象に、市内販売協力店にて購入した場合に、ヘルメット購入費用の一部を助成します。

対象

市内に住民登録がある方(全年齢)
※安全基準マーク(SGマーク等)付
3,000円以上の新品ヘルメット

助成額

2,000円
※1人につき1個かつ1回
※令和5年度は1,000件まで

申込方法

市内販売協力店（約10店舗が対象予定）にて、購入の際に申込書に必要事項を記入し、助成制度を受ける方の本人確認証（運転免許証、マイナンバーカード等）を提示の上、市内販売協力店の店頭価格から2,000円を差し引いた金額で購入

申請期間 令和5年11月1日から令和6年3月31日



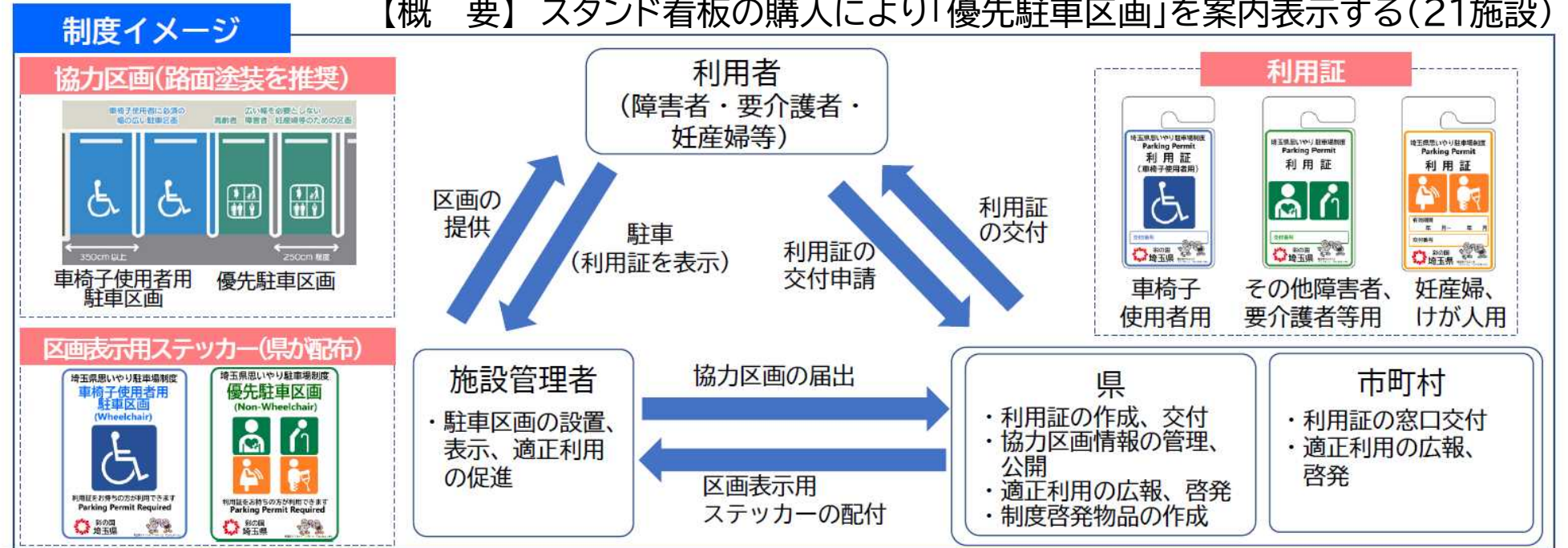
埼玉県思いやり駐車場制度を推進

概要

障害者など歩行が困難な方のための駐車区画について、利用証を交付することで、駐車区画の適正な利用を推進する、埼玉県思いやり駐車場制度が、令和5年11月1日から開始されます。鴻巣市でも利用証の交付申請を受付します。また、制度の周知や普及促進を行うとともに、「優先駐車区画」の設置を行います。

【予算額】 **537千円**

【概要】 スタンド看板の購入により「優先駐車区画」を案内表示する(21施設)



リアル版こちらのす広場「のすぱ」

目的

「こちらのす広場（WEBサイト）」は、市・商工会・民間事業者が連携して運営しており、現在では、地域のお店の紹介をはじめ、観光イベントや子育て関連の情報、コウノトリ関連商品の紹介など、様々な地域情報を発信しています。

「のすぱ」は、こちらのす広場のリアル版として、オンラインとリアルの相互の強みを生かしながら、こちらのす広場を「暮らしに関する情報の発信基盤（WEB版）」「市民や事業者が当事者としてまちづくりに関わる起点（リアル版）」に発展させることを目的に開催します。

概要

- ◆日時 令和5年9月10日（日曜日）10時～14時
※11月19日、令和6年3月3日を含めた全3回開催予定
- ◆場所 せせらぎ公園（鴻巣市役所隣接）
- ◆内容 こちらのす広場の会員及びふるさと納税返礼品提供事業者による出展をメインに、ステージイベントや体験など
- ◆効果 生産者と市民の交流機会を創出することで、地場産品の認知とシビックプライドの醸成を図ります。



このす広場（WEBサイト）



「市民の日」記念事業 ①

概要

10月1日は、鴻巣市、吹上町、川里町の1市2町が合併した日であり、「市民の日」としています。「市民の日」を記念するとともに、市民の皆さんに歴史を振り返り、愛着と誇りを持ち、さらには将来を思い描く日としていただくため、多くの記念事業を実施します。

◆コウノトリ野生復帰センター「天空の里」入館料無料

期 日:9月30日(土)、10月1日(日) 終日
 ※10月1日は上下水道フェア実施
 担当:コウノトリ野生復帰センター (TEL594-6311)

◆小・中学校給食「市民の日特別メニュー」

期 日:小学校 10月4日(水)、10月12日(木)
 中学校 10月4日(水)
 担当:中学校給食センター (TEL543-5333)

◆「市民の日」記念ステッカー配布

期 日:10月1日(日)
 配布場所:フラワースタジアム、スケートパーク場、東側管理棟
 担当:上谷総合公園 (TEL541-8290)



▲若獅子カレー(令和4年度市民の日提供)

「市民の日」記念事業 ②

概要

10月1日は、鴻巣市、吹上町、川里町の1市2町が合併した日であり、「市民の日」としています。「市民の日」を記念するとともに、市民の皆さんに歴史を振り返り、愛着と誇りを持ち、さらには将来を思い描く日としていただくため、多くの記念事業を実施します。

◆このすシネマ特別企画

【ポップコーンプレゼント】

期 日:10月1日(日)

対 象:市民カードお持ちの方で500円以上利用の方

【無料上映会】

期 日:10月9日(月・祝)

タイトル:「アダムス・ファミリー(アニメ版)」

担当:このすシネマ(Tel544-9200)

◆コミュニティバス「フラワー号」の運賃無料

期 日:10月14(土)、15日(日) 終日

※おおとりまつりの開催期間と合わせて実施

担当:自治振興課防犯・交通担当(内線3115)

◆総合体育館、コスモスアリーナふきあげ一部利用料無料

期 日:10月1日(日)

対 象:市内在住・在勤の方

担当:スポーツ課 (Tel548-3112)

内容	場所	備考
卓球室 (通常時 1台200円/時間)	コスモスアリーナ ふきあげ	
インボディ測定 (通常時1回100円)	コスモスアリーナ ふきあげ 総合体育館	
トレーニング室 (通常時1回100円)	総合体育館	事前に初心者講習 受講予約が必要

「市民の日」記念事業 ③

概要

10月1日は、鴻巣市、吹上町、川里町の1市2町が合併した日であり、「市民の日」としています。「市民の日」を記念するとともに、市民の皆さんに歴史を振り返り、愛着と誇りを持ち、さらには将来を思い描く日としていただくため、多くの記念事業を実施します。

◆上下水道フェア in天空の里

期 日：10月1日（日）10時～14時
※雨天中止（マンホールカード配布は実施）

内 容：【水道事業】

事業に関する説明パネル及び水道管や水道メーターの実物展示、給水車の展示と給水体験、水道に関するクイズに挑戦

【下水道事業】

事業に関する説明パネル及びデザインマンホール蓋等の実物展示、新マンホールカードの配布、下水道に関するクイズに挑戦

担当：経營業務課（内線3194）

◆音楽と食の日 in花久の里

期 日：10月15日（日）

内 容：サロンコンサート（入場無料）

★中村絵里子フルートと
ピアノデュオコンサート（10時～）
★音楽師団ピアノコンサート（14時～）

新そば祭り（有料）

★花久の里特製手打ちそばの提供（10時～）

担当：花久の里（Tel569-3811）



市制施行70周年記念キャッチコピー募集

概要

鴻巣市は、昭和29年に1町5村が合併して、県内17番目の市として誕生しました。その後、平成17年に吹上町、川里町と合併し、令和6年には市制施行70周年を迎えます。

この大きな節目を市民の皆さんとお祝いするとともに、市の魅力や地域資源を再認識し、未来に向けて夢と希望に満ちた「花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす」を築くため、キャッチコピーの募集を通じて、市制施行70周年の周知と市民の機運の醸成を図ります。

◆募集テーマ

「花」につつまれ、豊かな「緑」の中で、「人」が輝きながら住み続けることができるイメージ(将来都市像)のものであって、本市への愛着を感じることができ、鴻巣市市制施行70周年記念にふさわしいもの(おおむね20文字以内)

◆キャッチコピーの用途

鴻巣市市制施行70周年記念に係る事業に使用するほか、市が記念事業にふさわしい内容であると認めた事業に使用します。

◆応募概要

応募資格： 鴻巣市在住、在勤、又は鴻巣市に関心のある方

応募期間： 令和5年10月1日(日)から令和5年12月15日(金)まで(専用用紙又はインターネットによる応募)

選考方法等： 庁内選考委員会による1次審査、市民投票による2次審査を経て令和6年3月に決定します。



スポーツフェスティバルこうのす2023

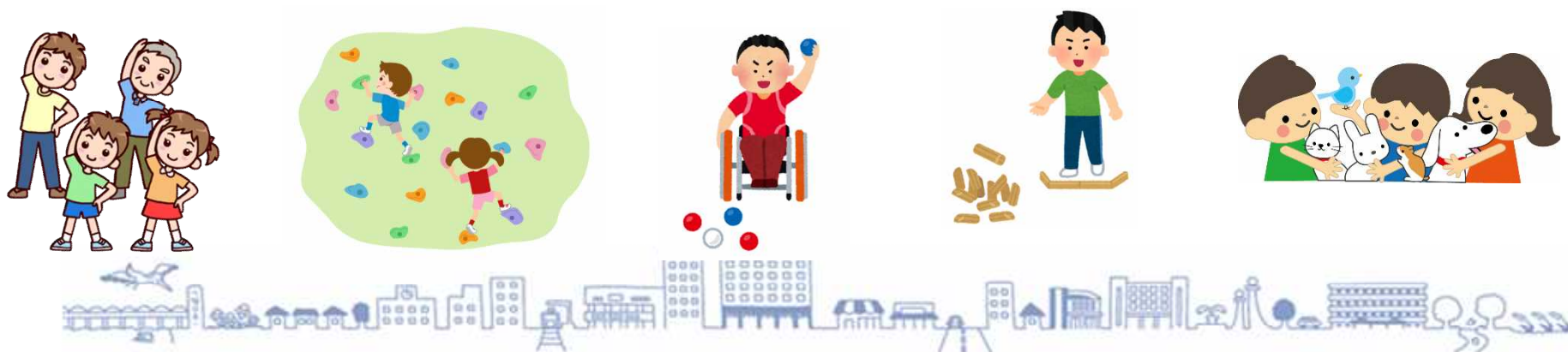
スポーツフェスティバルこうのす2023の概要

趣旨 スポーツに親しむ機会を提供し、スポーツを通じて、うるおいと活力のあるスポーツ都市・鴻巣をつくるとともに、スポーツレクリエーションを普及し、心ゆたかなまちづくりを推進することを目的に、スポーツフェスティバルを開催します。

日時 令和5年10月8日(日) 9時15分(開会式)から13時まで ※荒天中止(予備日なし)

会場 鴻巣市立陸上競技場

内容 ①講師を招いてのラジオ体操講習会 ②ストラックアウト(野球)体験 ③キックターゲット(サッカー)体験
④クライミングウォール設置(ボルダリング体験) ⑤スラックライン体験 ⑥トランポリン体験 ⑦モルック体験
⑧ボッチャ体験 ⑨グランド・ゴルフ体験 ⑩ノルディックウォーキングなど。
その他子ども向けにフワフワ遊具の設置や動物ふれあい体験コーナー等。



花かおり 緑あふれ 人輝くまち こうのす

